

平成30年2月13日

南あわじ市長 守本 憲弘 様

南あわじ市名誉市民選考委員会  
委員長 市川 富夫

南あわじ市名誉市民候補者の基準及び名誉市民の推挙について（答申）

平成30年2月1日付南あ秘書発第316号で諮問のありました南あわじ市名誉市民候補者の基準及び名誉市民の推挙について、審議を行った結果、下記の通り答申します。

記

（1）南あわじ市名誉市民候補者の選考基準

別記「南あわじ市名誉市民候補者選考基準（案）」について、審議した結果、適正な基準であると判断します。

（2）南あわじ市名誉市民の推挙

竹本駒之助氏は、国を代表する義太夫節の語り手であり、人間国宝にも認定され、その功績は誰しも認めるものであります。

また、淡路人形座の座員を東京定期公演に招聘するなど、淡路人形浄瑠璃の継承・発展に寄与されています。

以上、本市の文化進展に寄与し、その功績も卓絶であり、名誉市民に相応しいと判断します。